ホッピーだより

平成18年 7月 1日（2006/ 7 /1）　No. 260

むかわ町立穂別博物館
054-0211
北海道勇払郡むかわ町穂別80-6
0145-45-3141（Tel & Fax）

ホッピーのひみつ１

「ホッピーは一日にどれだけ食べた？」

ホッピー（ホベツアラキリュウ）は、約8,000万年前に海だった穂別を泳いでいました。食べ物は、小魚やイカやタコでした。では、一日にどれだけ食べたのでしょうか？

ホッピーの仲間（クビナガリュウ類）が今も生きていたなら、すぐわかります。でも、クビナガリュウは今は生きていませんし、近い仲間も生き残っていません。

では、今の海にいる大きな動物はどうでしょう。おたる水族館のトドやセイウチ（体の大きさ２m、体重700ー800kg）は、一日に30ー40kgも食べるそうです。ホッピーの体長は約８mでトドやセイウチの４倍ですが、首はとても細いので、体重は３倍くらい（２ー３トン）でしょうか。となると、食べる量も約３倍で、90ー120kgくらいかな？

ところが、そうではないようです。トドやセイウチは哺乳類（ほにゅうるい）なので、いつも体をあたたかくしていますし、かなりはげしく運動するために、たくさん食べる必要があります。一方、クビナガリュウは爬虫類（はちゅうるい）で、しかも、かなりゆっくり泳いでいたため、あまり食べる必要はなかったようです。現在のゾウガメと同じくらいと考えると、一日に６kgほどで十分だったことになります。（古生物が専門の、早稲田大学の平山先生に聞きました）。意外と少食だったのですね。同じように、体重50トンの恐竜も、一日に100kgほどで足りたそうです。

穂別博物館のホッピー

（学芸員　さくらい）

今年は、ホッピーのひみつを紹介します

博物館行事の紹介

行事の申込み・問合わせは、穂別博物館へ

夏の特別展「むかわの貝と貝化石」

７月15日（土）ー９月３日（日）

博物館特別展示室（入館料のみで見学できます）

＜関連行事＞

・学芸員による解説（7/15、22、8/5、19：午後）
・化石採集（8/6）：先着10人（要申込）
・化石クリーニング体験（8/2、3：午前・午後）
　：先着各10人（要申込）
・レプリカづくり体験（7/29、30：午前・午後）
　：会場は「四季の館」・先着各15人(要申込)
・記念品がもらえるクイズもあるよ（会場にて）

自然観察会「夏の樹木」

道民の森で、樹木の観察しませんか

７月１日（土）９時30分ー11時30分

案内：日月　伸（森林インストラクター）

化石クリーニング体験

石をけずって化石を取り出そう！（要申込）

７月22日（土）１時30分ー：先着10人

８月26日（土）１時30分ー：先着10人

終了後、博物館を学芸員が案内します(希望者)

（特別料金で見学できます）

「化石あったよ！」　化石採集会 実施しました！

６月１１日（土）と１８日（土）の２回、定員いっぱいの参加者で化石採集会を実施しました。最初に学芸員の化石の話や注意がありましたが、それが終わるや否や参加者は思い思いの場所でハンマーを振るい始め、岩盤を崩して化石の入ったノジュールを探しました。

最初はなかなか化石が見つからず「化石を見つけるのは大変なんだ」という声もありましたが、掘り出したノジュールを割って、イノセラムスなど二枚貝の化石が出てくると、歓声が上がっていました。中には、崩された石の中から大きなイノセラムスを見つけたラッキーな人もいたようです。

今回は、期待していた大物？は見つからなかったようですが、化石を探す楽しさと大変さは充分味わってもらえたようです。次回は、夏休みに実施しますので奮ってご参加下さい。

消えた「クルマバツクバネソウ」！？

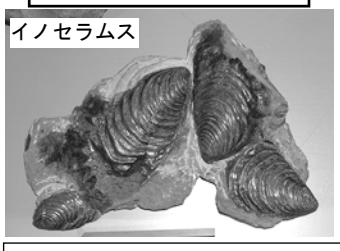
～野山の花は、野山で楽しみましょう～

６月初め、昨年と同じ場所で２本の「クルマバツクバネソウ」を見つけ、後日、花を撮影しようと「ほべつ道民の森」に入りましたが、クルマバツクバネソウは２本とも消えていました。あたりに掘り返されたあとのような土が見られ「花が好きな人が、自分の庭にでも移植して楽しんでいるのだろうか」と想像してしまいました。

自然は、いろいろな生物が互いに関り合って成り立っています。たしかに、庭で育つ野生の植物もあるでしょうが、それでは自然とのつながりが絶たれた存在になってしまいますし、自然自体も構成する植物が少しずつ変化していき、やがては崩れてしまうことになりかねないと思います。

昔から「やはり野におけ・・」といわれているが、「庭では栽培種、野生のものは自然の野山で楽しむ」というけじめをつけたいと思います。

むかわの化石や生き物



イノセラムス

白亜紀を代表する二枚貝です。たくさんの種類があり、砂地や岩場、流木にくっついていたりと、色々な場所で生活していたようです。穂別の山の中から、アンモナイトなどと一緒に見つかります。（展示室）

（７月は、無休です）
7/17～23は、
開館記念日（7/20）による
町民無料入館日です
（窓口でお申し出下さい）

■：休館日
[ ]：館内整理日
○：町民無料入館日

７月のこよみ

２００６年７月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

先日、他館のベテラン学芸員が「行事紹介ばかりのニュースはおもしろくない」と話していました。とても心当たりがあったので少し変えてみましたが、いかがでしょうか。（さ）